

日商エレクトロニクス標準BPアセット リリースノートv1.5.0

日商エレクトロニクス株式会社

2022/10/19

目次

- ❖ 変更の概要
- ❖ 修正・追加ファイル
- ❖ 機能追加
- ❖ 不具合修正・その他
- ❖ カスタマイズ済プロセステンプレートの修正方法

変更の概要

- ❖ 新オブジェクト「NEO – MS Teams」追加
- ❖ オブジェクト機能追加
- ❖ オブジェクト不具合修正

修正・追加ファイル

フルパッケージをインポートせず、修正の入ったファイルのみをバージョンアップしたい場合は以下のxmlファイルを利用してください。

- ❖ BPA Object - NEEX - POP3_SMTP.xml
- ❖ BPA Object - NEO - MS Outlook.xml
- ❖ BPA Object - NEO - MS Teams.xml
- ❖ BPA Object - NEO - SQL Server.xml
- ❖ BPA Object - NEO - 文字列.xml

機能追加

❖ NEO - MS Teamsを追加

：アクション「チャンネルにメッセージ投稿」を実装しており、
TeamsチャンネルにBPから容易に通知メッセージ等を投稿することが可能です。
なお標準のTeamsコネクタ「Incoming Webhook」を利用するため、チャンネル側で事前設定が必要です。

❖ NEO - MS Outlookの「メッセージファイルの編集」にオプション追加

：「HTMLスタイルを維持」のオプションを追加しました。
従来はメッセージファイルをOutlook等を用いてHTML形式で作成しても、
本文編集時にプレーンテキストに戻ってしまっていたがこのオプションを有効にすると
元々指定していたスタイル（文字色など）を維持して編集できます。

❖ NEO - SQL Serverの各クエリ実行系アクションにコマンドタイムアウト設定追加

：従来本オブジェクトにはコネクションタイムアウトのみが設定可能だったため、
クエリ実行自体に非常に時間が掛かるケースでもタイムアウト調整が可能ないようにしました。

❖ NEO - 文字列に「正規表現で抽出（複数）」追加

：文字列の中に何度も同じようなパターンが出現するとき、それらを正規表現で抽出した結果を
扱いやすいコレクション形式で出力することができるアクションです。

不具合修正

❖ NEEX - POP3/SMTPの入力変数設定修正

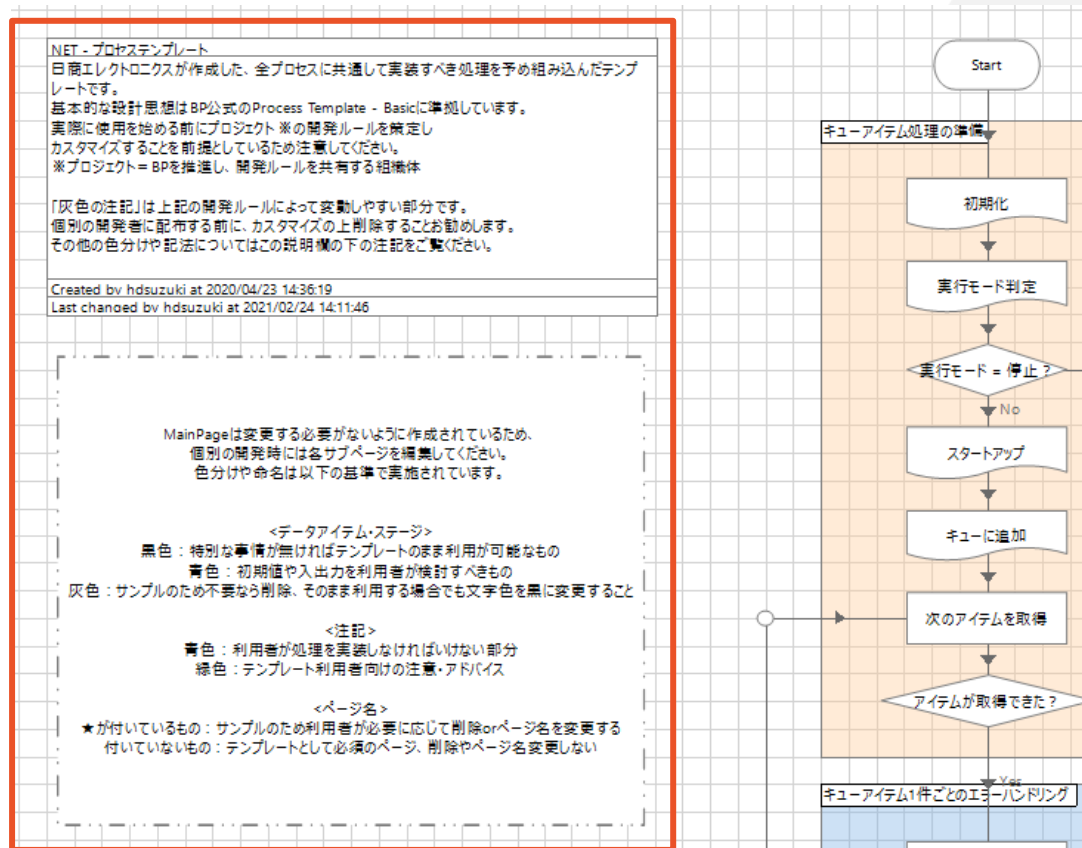
: 「Read Message From Xml」アクションの開始・終了ステージに正しく入出力変数が設定されていなかった不具合を修正しました。

**V1.1.0以降からのアップデートの場合、
V1.5.0のバージョンアップはインポートのみで完了です。**

**1.0.9以前からのアップデートの場合は、
以降のページもご確認ください。**

カスタマイズ済プロセステンプレートの修正方法(v1.1.0の修正)

既に環境に合わせたカスタムを実施済のプロセステンプレートに対し、新バージョンの修正点を適用する場合は以下の手順に従ってください。



①
メインページを開き、
説明欄(左上)の内容を
新バージョンのものに更新

②
その下の注記ステージ
(MainPageは～)
をコピーして貼り付け

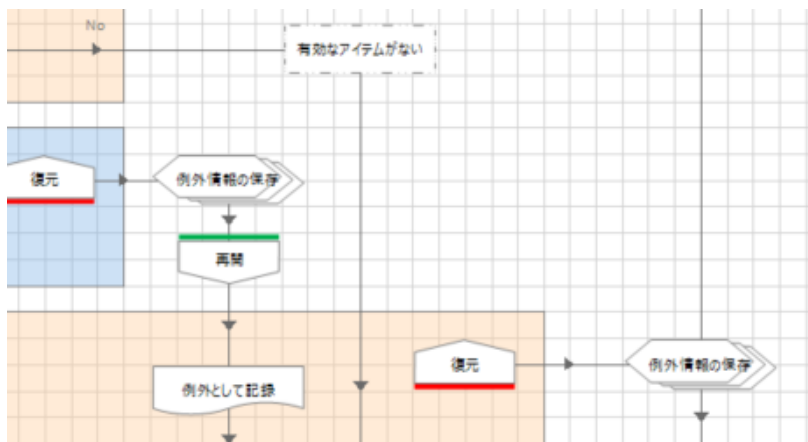
**V1.0.8以降からのアップデートの場合、
V1.1.0のバージョンアップは以上で完了です。**

**V1.0.7以前からのアップデートの場合は、
以降のページもご確認ください。**

カスタマイズ済プロセステンプレートの修正方法(v1.0.8の修正)

既に環境に合わせたカスタムを実施済のプロセステンプレートに対し、新バージョンの修正点を適用する場合は以下の手順に従ってください。

- ①「メインページ」の「例外情報の保存」ステージ(※2つあります)をそれぞれ開き、3行目に右図のようにExceptionStage()を[例外情報.ステージ]に代入する式を設定する



複数の計算のプロパティ

Name:

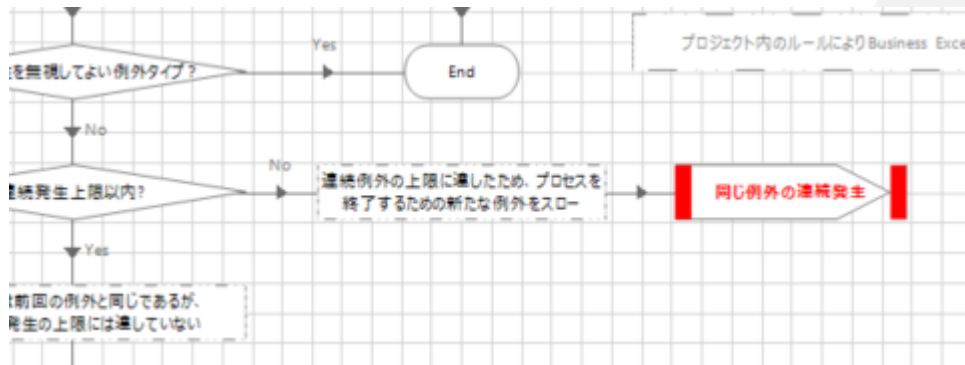
Description:

Expression	Store In
ExceptionType()	例外情報 タイプ
ExceptionDetail()	例外情報 詳細
ExceptionStage()	<input checked="" type="checkbox"/> 例外情報 ステージ

カスタマイズ済プロセステンプレートの修正方法(v1.0.8の修正)

- ②「例外として記録」ページの「同じ例外の連続発生」例外ステージを開き、エラーメッセージを以下のように修正する

[例外の連続発生上限] + 1 & "アイテム連続で" & [例外情報.タイプ] & "が発生したため、プロセスを終了しました。詳細:" & [例外情報.詳細]



数式

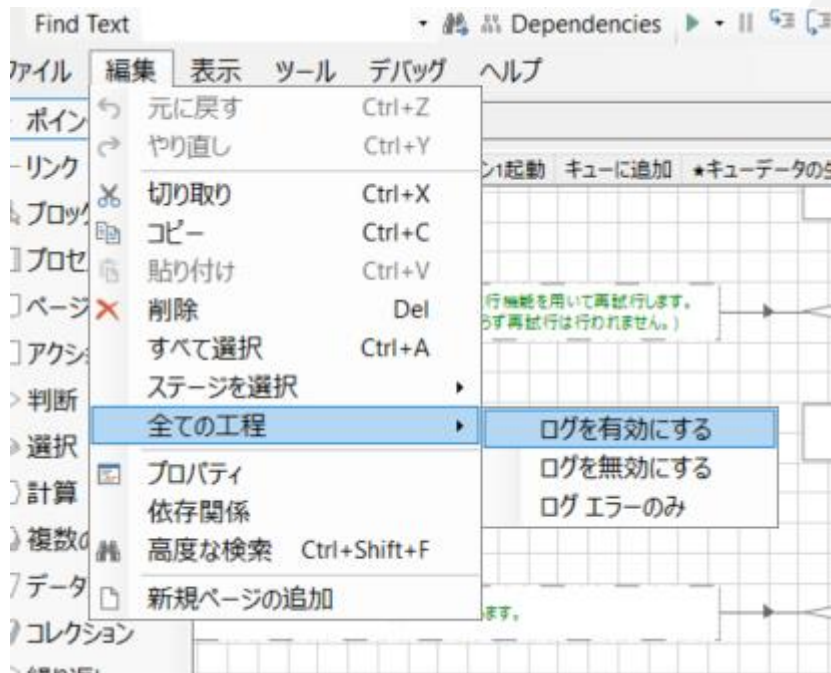
[例外の連続発生上限] + 1 & "アイテム連続で" & [例外情報.タイプ] & "が発生したため、プロセスを終了しました。詳細:" & [例外情報.詳細]

※連続で「前と同じ例外が起こったとき」発生する例外のため、上限回数+1アイテムがエラーとして記録されるのが想定される挙動です。

カスタマイズ済プロセステンプレートの修正方法(v1.0.8の修正)

③左上メニューから「編集」>「全ての工程」>「ログを有効にする」を選択する

※プロジェクトのルールにより、プロセスでもログ出力するステージを限定している場合はそのルールに則って修正する形でも問題ありません。



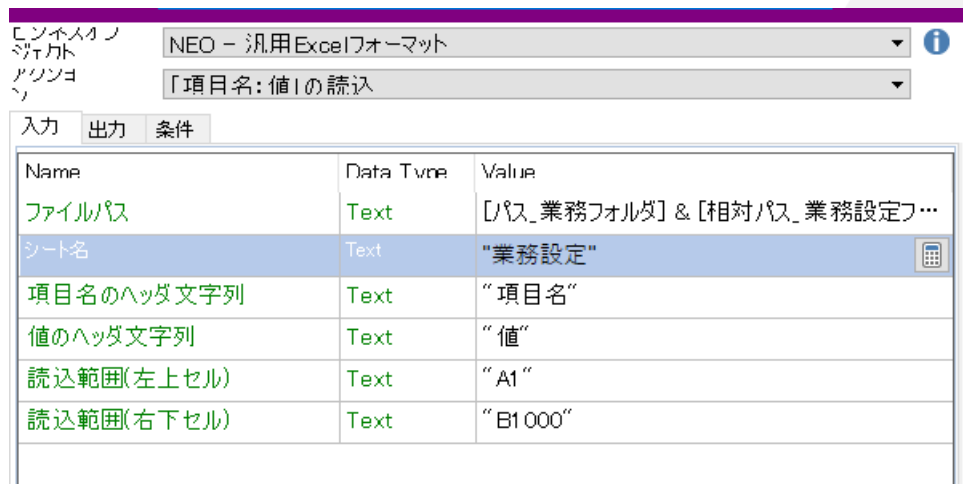
**V1.0.7からのアップデートの場合、
ここまででバージョンアップ対応は完了です。**

**V1.0.7を飛ばしてアップデートした場合、
以降のページもご確認ください。**

カスタマイズ済プロセステンプレートの修正方法（v1.07の修正）

既に環境に合わせたカスタムを実施済のプロセステンプレートに対し、新バージョンの修正点を適用する場合は以下の手順に従ってください。

- ・「初期化」ページの「業務設定の読込」ステージを開き、「シート名」の入力値を「業務設定」に変更する



Name	Data Type	Value
ファイルパス	Text	[パス_業務フォルダ] & [相対パス_業務設定フ...
シート名	Text	"業務設定"
項目名のヘッダ文字列	Text	"項目名"
値のヘッダ文字列	Text	"値"
読込範囲(左上セル)	Text	"A1"
読込範囲(右下セル)	Text	"B1:000"

※設定ファイルの読込周りはプロジェクトごとにカスタムされることが多い部分ですので、既にこの部分がカスタムされていた場合には特に対応を行う必要はありません。